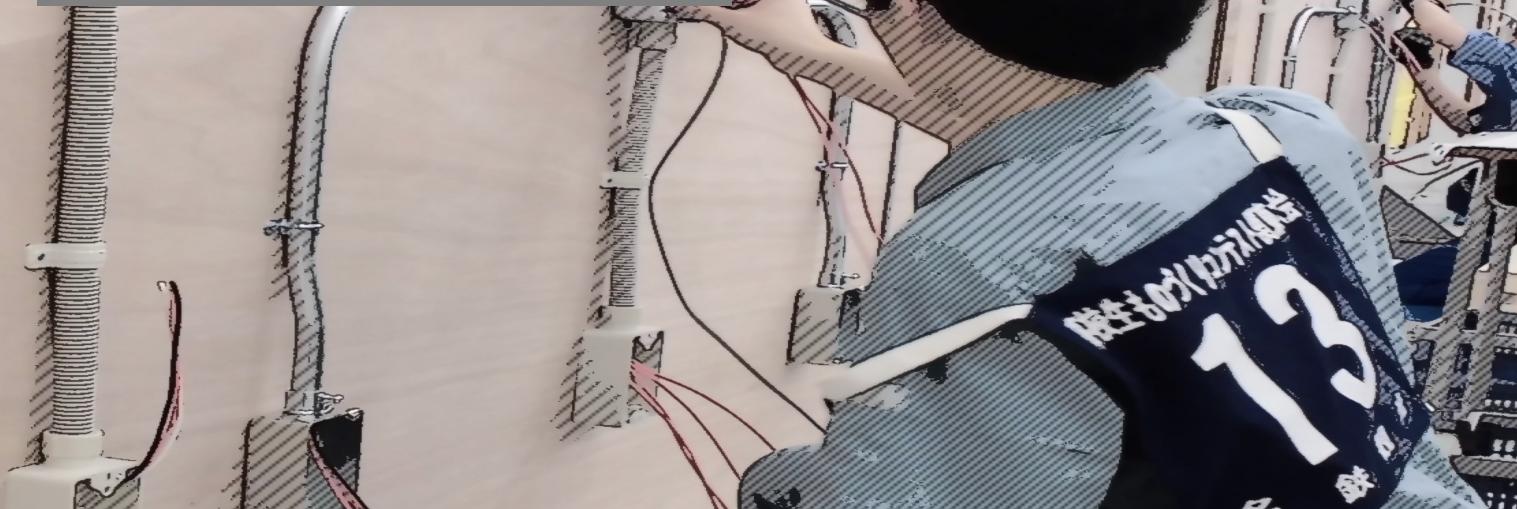


電気科

電気に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、
資格取得を通して社会で活躍できる人材を目指します。



電気科では…

- ◎ 電力・電子・情報技術への興味・関心を高め、基礎・基本の習得を目指します。
- ◎ ものづくりや各種資格取得に積極的に挑戦し、専門的な知識と技術の向上を図ります。
- ◎ 実習等の体験的学習を通して、挨拶や身だしなみ等、社会性を身に付けます。

電気科で学べる 専門科目	工業技術基礎、製図（電気）、工業情報数理、 電気回路、電気機器、電力技術、電子技術、電子回路 電子計測制御、通信技術、プログラミング技術、ハードウェア技術 実習（電気）、課題研究 など
電気科の生徒が 取得可能な資格・検定	第一種電気工事士（試験合格後実務経験が必要）、 第二種電気工事士、第三種電気主任技術者、 工事担任者 DD 第三種、工事担任者 AI・DD 総合種、 IT パスポート、第 2 級海上・陸上特殊無線技士 消防設備士、第 3 級アマチュア無線技士 第 4 級アマチュア無線技士、危険物取扱者 計算技術検定、情報技術検定 など
電気科の実習で 学ぶことは	電気回路や電気工事の基本から、各種計測技術やプログラミングなどを実習で学びます。課題研究では電気・電子・情報の知識・技術を活かした調査研究を行います。
実習内容	「電気回路の基本」、「電気工事の基礎」、 「スピーカーの製作」、「プログラミングの基本」、 「電気・電子計測」、「シーケンス制御」、 「高電圧測定」 など